第69回 全日本実業団選手権大会

令和元年6月12日（水）～16日（日）に埼玉県深谷市の深谷市総合体育館（深谷市ビッグタートル）、熊谷市の熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム体育館と熊谷市民体育館の3会場に於いて、厚生労働大臣杯第69回全日本実業団バドミントン選手権大会が行われました。
当行からは、男子部と女子部が出場し、男子は2回戦敗退、女子はベスト8という結果でした。
男子部は、予選ブロックを1位で通過し、続く決勝トーナメント1回戦は3-0のストレートで勝利。
続く、2回戦は山口県の宇部興産と対戦。第1シングルスの甲谷が1勝しましたが、残りが勝ち切れず悔しい敗退となりました。
女子部は、決勝トーナメント1回戦はストレートで勝利。続く、準々決勝で昨年度優勝の日本ユニシスと対戦。第1複の永原・松本ペアが髙橋・松友ペアにストレートで勝利。勢いに乗ったかに見えた第2複が惜しくもファイナルセットで敗退。その後、第1単・2単を連続で落とし、チームの敗戦が決まりました。
ご声援有り難うございました。

【男子】
〇予選リーグ（第11グループ）

チーム名	1	2	3	勝敗	順位
1. 北都銀行		○ 5－0	○ 4－1	2勝0敗	1
2. 倉敷市役所	× 0－5		○ 3－2	1勝1敗	2
3. 本田技研栃木	× 1－4	× 2－3		0勝2敗	3

〇決勝トーナメント
《1回戦》

	北都銀行	3	－	0	京都府庁
第1複	甲谷 望 中村 圭輔	2	21－8 21－14	0	山田 拓生 陣内 貴大
第2複	平山 政史 備前 快	2	21－18 23－25 21－16	1	本田 貴一 財城 亮太
第1単	甲谷 望	2	21－9 21－14	0	森 偉康
第2単	備前 快		勝敗決定の 為打ち切り		本田 貴一
第3単	中村 圭輔		勝敗決定の 為打ち切り		財城 亮太

《2回戦》

	北都銀行	1	－	3	宇部興産
第1複	甲谷　望 中村　圭輔	0	19－21 13－21	2	青見　領 桐田　和樹
第2複	平山　政史 備前　快	0	14－21 8－21	2	古城　晃 栗木　洸太
第1単	甲谷　望	2	21－17 13－21 21－15	1	藤井　湧也
第2単	備前　快	0	19－21 7－21	2	佐野　拓磨
第3単	中村　圭輔		勝敗決定の 為打ち切り		桐田　和樹

＜ 甲谷 望･中村 圭輔 ＞

＜ 平山 政史･備前 快 ＞

→次ページから女子結果

【女子】

〇決勝トーナメント

《1回戦》

	北都銀行	3	－	0	PLENTY GLOBALLLINX
第1複	永原　和可那 松本　麻佑	2	21－14 21－12	0	早川　紗保里 中村　優里
第2複	米元　小春 田中　志穂	2	21－11 21－16	0	土井　杏奈 石澤　未夢
第1単	明地　七海	2	7－21 22－20 21－16	1	中村　優里
第2単	岡　未涼		勝敗決定の 為打ち切り		重山　智佳
第3単	川上　紗恵奈		勝敗決定の 為打ち切り		酒瀬川　美波

《準々決勝》

	北都銀行	1	－	3	日本ユニシス
第1複	永原　和可那 松本　麻佑	2	21－16 21－17	0	髙橋　礼華 松友　美佐紀
第2複	米元　小春 田中　志穂	1	17－21 21－11 16－21	2	星　千智 東野　有紗
第1単	川上　紗恵奈	0	8－21 11－21	2	髙橋　沙也加
第2単	岡　未涼	0	15－21 17－21	2	中西　貴映
第3単	明地　七海		勝敗決定の 為打ち切り		海老原　詩織

→次ページ女子プレー画像

＜永原 和可那･松本 麻佑＞

＜米元 小春･田中 志穂＞

＜川上 紗恵奈＞

＜岡　未涼＞

＜明地　七海＞